

誌會蹊成



1960

17

第5回総会報告

昭和34年度事業報告	1
昭和34年度収支決算	2
昭和34年末財産目録	2
昭和35年度事業計画	3
昭和35年度収支予算	3
恩師謝恩会（笠原逸二・倉石五郎・香取良範先生）	4
笠原逸二先生へ御祝の言葉	水野可寿子…4
御礼の言葉	笠原 逸二…5
倉石五郎先生還暦の集い	谷岡喜久蔵…6
還暦を迎えて	倉石 五郎…7
香取良範先生還暦記念報告	中島 元…11
成蹊生活35年	香取 良範…12
第37回枯林忌	16
成蹊会報告	17
成蹊学園近況	21
セントポールズ高校・ハーヴァート大学通信	24
セントポールズ高校通信	中村 八郎…24
ハーヴァート大学通信	大久保 基…27
成蹊クラブ報告	29
会 員 消 息	30
会費申込者	45
あ と が き	47

笠原逸二先生謝恩会

於 成蹊クラブ
左から五人目 笠原逸二先生
（昭和三十五年五月十四日）



香取良範先生謝恩会

於 ニュートーカー
（昭和三十五年四月二十九日）



倉石五郎先生謝恩会

於 ニュートーカー
（昭和三十四年十二月八日）



第 五 回	昭和34年度事業報告	総 会 報 告
	昭和34年度収支決算	
	昭和34年末財産目録	
	昭和35年度事業計画	
	昭和35年度収支予算	

この総会報告書は昭和35年2月22日開催の社団法人成蹊会第5回通常総会に上程、御決議をいただきました。当日御欠席の各位並びに地方在住の会員におかれましては、何卒御覧の上御承認の程願ひ上げます。

昭和34年度事業報告

I 事業

- 1 会員相互の親睦 成蹊クラブが出来た為各学校同窓会、クラス会はもとより個人的な会合にも利用され日夜会員が出入し卒業生相互の親睦に役立っている。地方支部の会合も活潑の模様で全国6支部の内本年は常務理事が3支部を廻って会務報告を行っている。
- 2 機関誌の発行 成蹊会誌第15号(75頁)第16号(74頁)が発行され、会務報告・行事・会員近況等詳細に報告されている。
- 3 恩師謝恩事業 本年度は6名の先生を御招待しこの内5名の先生は東京(10月1日)1名の先生は大阪(10月27日)で謝恩会を行い、他方謝恩のための募金は応募者数589名、金額にして437,500円に達し夫々贈呈した。
- 4 育英奨学事業 本年度は大学・高校の学生・生徒18名に282,000円を支給し、この他セントポールズ校(米国)留学生に渡航費として100,000円を貸与した。貸付総額は返済金を差引き1,082,500円におよんでいる。

II 財政

- 1 収支決算 本年度の収入は前年度繰越金は別として会費収入214万円会費以外の収入96万円となっており年々会費以外の収入が増加している。勿論本会の性質上会費収入は欠くことのできぬ財源であるが、会費以外の収入の増加は本会の財政を安泰ならしめより多くの事業を営むことが出来る。支出は事務費と事業費とが略同額であるが今後は極力消費的経費をおさえ投資的経費の増大に努めたいと考えている。
- 2 資産 昨年度に比し1,123,208円の資産が増加している。但し固定資産の減価償却は行っていない。また有価証券中株式は買入価格159万円に対し時価は300万円を上廻っている。本年度の決算は収支差引残高5,835,159円で前年度繰越金を差引けば純剰余金は345,122円となるが、他に固定資産、貸付財産が増しているのも全体としては約100万円の資産が増加したことになる。

電信電話債券	95,000
(2) 信託金	(3,500,000)
ニュートンキー入居保証金	3,500,000
(3) 現金	(266,946)
イ 振替郵便	190,990
ロ 銀行預金	72,316
ハ 現金	3,640
(4) 貸付金	(273,512)
イ 成蹊クラブ	174,512
ロ 成蹊学園運動部・文化部	99,000
3 固定資産	3,817,091
(1) 事務所	(100,886)
(2) クラブ	(3,716,205)
4 貸付財産(育英奨学金)	1,082,500
5 功労者謝恩顕彰基金	17,500

参考 昭和33年12月31日現在 資産総額 10,629,042

昭和35年度事業計画

昭和35年度は前年度の事業を踏襲し事業面・財政面においても同じ予算規模であるので説明は省略する。ただ前年度に比し多少異なる点は (1)育英奨学金10万円の減額はセントポールズ校留学生が隔年のため本年度は不要であり (2)恩師謝恩費の減額は該当者が1名のためであり (3)会員名簿発行費43万円は名簿を発行するための増額である。

収支予算書 (昭和35年1月1日から昭和35年12月31日まで)

収	入	支	出
前年度繰越金	5,835,156	事務費	1,065,300
会費収入	1,912,000	事業費	1,574,000
事業収入	168,000	育英奨学金費	288,000
基本財産収入	78,000	恩師謝恩費	30,000
運用財産収入	390,975	機関紙発行費	462,000
育英奨学金返済金	7,500	会員名簿発行費	434,000
クラブ収入	250,000	催物費	50,000
雑収入	15,000	後援費	50,000
		支部助成費	60,000
		クラブ設備費	200,000
合計	8,656,634	合計	2,639,300
収支差引残高		6,017,334	

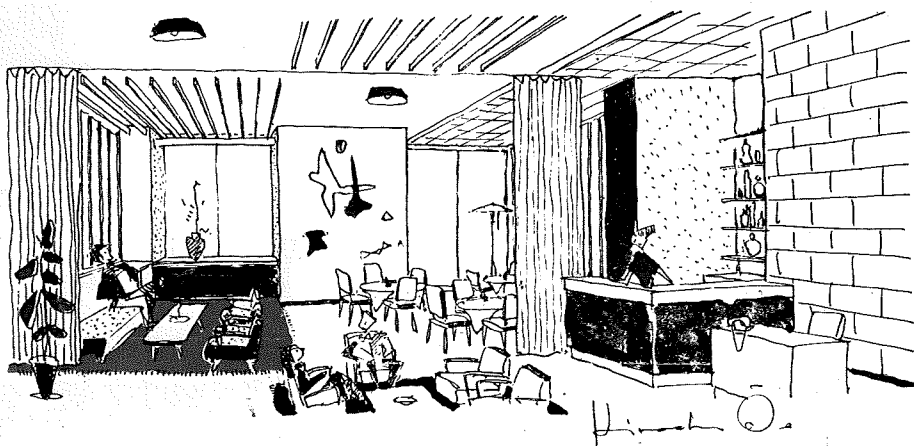
収支決算書 (昭和34年1月1日から昭和34年12月13日まで)

収	入	支	出
前年度繰越金	5,490,037	事務費	1,221,761
会費収入	2,141,550	事業費	1,539,400
事業収入	22,840	育英奨学金費	382,000
基本財産収入	66,834	恩師謝恩費	113,031
運用財産収入	391,512	機関紙発行費	578,334
育英奨学金返済金	4,500	催物費	44,290
クラブ収入	174,512	後援費	30,705
雑収入	16,535	支部助成費	39,910
寄附金	288,000	やよい会費	30,000
		クラブ設備費	321,132
合計	8,569,320	合計	2,761,161
収支差引残高		5,835,159	
剰余金		5,835,159円を翌年度に繰越す	

財産目録 (昭和34年12月31日)

資産総額	11,752,250
1 基本財産	1,000,000
(1) 基本金	(1,000,000)
三菱信託丸ノ内支店	300,000
三菱信託 渋谷支店	300,000
三井信託 蔵前支店	300,000
安田信託 新宿支店	100,000
2 運用財産	5,835,159
(1) 有価証券	(1,794,701)
イ 貸付信託	100,000
安田信託 新宿支店	100,000
ロ 株券	1,599,701
旭硝子 1,000株	189,390
三菱化成 1,000株	99,517
キリンビール 2,250株	240,635
味の素 1,000株	201,959
日魯漁業 5,000株	270,000
王子製紙 2,000株	301,600
東洋レーヨン 2,000株	296,660
ハ 公社債	95,000

SEIKEI



談話室…………約20席

小集会室…………約20席

食堂…………約40席

12:00 AM ~ 9:00 PM

(日曜も開いております)

クラブ御利用のお問合せは

571-7572

ニュートーキョービル7階

成蹊クラブ

CLUB